

この音声問題は、第一学年国語問題の冒頭に放送するものです。

はじめに話すこと・聞くことにチャレンジしましょう。今から一回だけ、音声による問題を放送します。よく聞いて、あとの問いに答えてください。問題用紙は開かないでください。表紙のあいているところにメモを取ってもかまいません。

中村さんの地域では、「ふるさとを愛し、大切に作る心」を育むために、小学校と中学校が一緒に活動をする行事を行っています。今回は、冬休みに、中学一年生と小学六年生が、一緒に地域でボランティア活動をする事になりました。中学生の中村さんの班は、ひまわり公園の掃除の担当です。今日は、班ごとに、小学生に説明するためのリハーサルをしています。リハーサルでは、小学生に対する説明の内容や説明の仕方について、気付いたことを出し合っています。あなたは、この班の一員です。説明内容や組み立て、話し合いの様子に気を付けて聞きましょう。

田中 今から、班でのリハーサルを始めます。まずは、代表で説明する中村さんに、本番のとおり説明してもらいます。説明をよりよいものにするために、よく聞いて、あとで意見を出してください。それでは、お願いします。

中村 こんにちは。緑中学校の中村です。今日は、今度の小中合同で行うボランティア活動について説明をします。この活動の目的は、「みんなで、わたしたちのふるさとを美しくすること」です。日時は、十二月二十六日、土曜日の午前十時から十二時までです。場所は、ひまわり公園です。わたしたちの班は、落ち葉がたくさん落ちていきますので落ち葉を集めて、ごみも落ちているので、ごみも拾うことと、あと、準備する道具は竹ぼうきと大きなビニール袋で、手袋も必要です。小中合同の活動なので、仲良くなるために小学生二人と中学生二人でグループをつくりたいと思います。

田中 中村さん、ありがとうございます。では、中村さんの説明について、気付いた点を出してください。
佐藤さんは、どう思いましたか。

佐藤 中村さんは、小学生が聞きやすいように、大きな声でゆっくりと話をしている、よかったと思います。それに、最初に活動の目的や日時など、話の中心となることを説明していたところもよかったですね。

田中 木下さんは、どう思いましたか。
木下 わたしも、そう思います。ただ、活動の内容や準備物についての説明は、一つの文が長かったので、小学生には分かりにくいのではないかと思います。文を短くして説明した方がいいのではないのでしょうか。

佐藤 はい。ちょっと意見があります。

田中 佐藤さん、どうぞ。

佐藤 一文を短くすると、活動内容や準備物など、いろいろなことが入らないのではないですか。

田中 木下さん、どうですか。

木下 そうですね。一文は短くしても、何について説明するかを最初に示したあと、順番に説明すればいいと思いますよ。

田中 佐藤さん、どうでしょうか。
佐藤 よく分かりました。最初に内容が分かると聞きやすいですね。

田中 それでは、まず、活動の目的を話して、そのあと、活動内容や準備物などについて一つ一つ、短い文で説明することにしてください。
(「はい」複数の生徒の声)

田中 ほかに、説明について気付いたことはありませんか。

木下 はい。わたしは、活動内容や準備物などの説明だけでなく、みんなの意欲がもっと高まるように説明の内容を工夫したほうがよいと思います。たとえば、わたしは、前に祖父からひまわり公園ができたときの様子を聞いたことがあります。それを聞いて、この公園のことを見直して、大切に利用しようと思ったことがありました。活動の目的や日時、場所の説明のあとに、この公園の歴史などの説明を加えたらどうでしょうか。

田中 そうですね。たしかに公園ができたときのことを知れば、公園を大切にしようという気持ちが高まって、意欲的に活動に取り組むかもしれませんね。それでは、公園のことについて、それぞれ家族や近所の人に聞き取ってくることにしましょう。ほかにありませんか。

班での話し合いは、このあとまだ続きますが、放送はこれで終わりです。
それでは、問題用紙を開いて始めてください。